破碎反応

破碎反応 はさいはんのう

高エネルギー粒子の衝突により起こる核反応の一種で、正確には核破碎反応という。一般に数個以上の粒子（中性子、陽子、 α 粒子など）が放出される現象である。この他、代表的な核反応としては、弾性散乱、非弾性散乱、捕獲反応、粒子放出反応、核分裂反応がある。最近では、放射性廃棄物（TRU廃棄物等）中の超ウラン元素等の半減期の長い元素を核破碎反応により、半減期の短い元素または安定同位元素に転換する方法の研究が進められている。

<登録年月>

1998年01月